ベトキャップ証券（VCI）

New-S Wealth Management

《企業紹介》

同社は、海外大手金融機関での勤務経験を有するベトナム人が集まって 2007 年に起業した証券会社である。当初から競合他社とは一線を画し、リサーチ主導による国内外の機関投資家向け証券仲介業務と投資銀行業務を軸に地歩を固めてきた。近年では証券取引のデジタル化をチャンスとみて、個人投資家への浸透も積極的に進めている。所得水準向上に伴ってベトナムの株式投資家の裾野が広がっているが、2025 年のホーチミン証券取引所の取引シェアは 6.55%で 4 位と、前年の 5 位から順位を上げている。長年培った強みを生かし、ベトナム証券市場において存在感のある大手総合証券会社となっている。

《2026 年 7－9 月期業績》

2026 年 7－9 月期の営業収入は前年同期比 9.6%減の 1.3 兆 VND（ベトナムドン）だった。ホーチミン株式市場の 1 営業日当たり平均の出来高が同 59.9%減の 5.4 億株に落ち込んだため、委託業務収入は同 49.9%減の 1,869 億 VND に急減し、トレーディング収入も同 32.5%減の 5,011 億 VND に落ち込んだ。一方、顧客貸付金残高が同 24.1%増の 17.3 兆 VND となったことに加え、貸出金利が上昇したため、金融収入は同 50.5%増の 4,724 億 VND となった。投資銀行収入は同 15.8 倍の 1,308 億 VND と急増した。引受手数料が 1,281 億 VND と前年同期の約 21 倍に増えたことが寄与した。

営業費用は同 41.2%減の 4,028 億 VND と、営業収入の減少ペースを上回って減少した。収入の減少によりトレーディングに対応する費用が同 54.8%減の 1,908 億 VND、委託業務に対応する費用が同 27.1%減の 1,726 億 VND に縮小したことが貢献した。一方、投資銀行業務に対応する費用は、収入の急増に伴い同 54.5%増の 348 億 VND となった。以上の結果、純営業収入は同 19.0%増の 9,018 億 VND に増加した。しかし、顧客貸付金残高増加を借入金の増加で賄ったことから金融費用（純額）が同 123.8%増の 4,413 億 VND に膨らみ、営業利益は同 18.0%減の 4,257 億 VND、税前利益は同 17.8%減の 4,268 億 VND、純利益は同 12.6%減の 3,674 億 VND となった。

図表1　四半期業績の推移（単位　十億VND）

	2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期		2026年7-9月期	
		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）
営業収入	1,443.3	48.1	1,526.3	52.8	1,406.5	65.3	1,175.8	1.4	1,304.7	-9.6
委託業務	372.8	104.0	257.1	39.6	339.9	128.0	225.7	2.0	186.9	-49.9
トレーディング	742.9	30.3	841.2	56.0	636.0	51.2	472.6	-29.7	501.1	-32.5
金融収入	313.8	52.1	376.3	49.4	414.5	61.3	463.0	79.7	472.4	50.5
投資銀行	8.3	-27.3	48.2	160.2	11.8	-44.4	9.1	98.0	130.8	1,478.1
その他	5.5	43.1	3.5	-33.2	4.2	47.1	5.4	62.1	13.5	143.2
営業費用	685.5	46.4	619.4	19.1	631.8	101.3	515.6	-33.2	402.8	-41.2
金融費用（マイナスは収入）	197.2	1.8	309.6	60.1	324.7	86.2	363.4	143.2	441.3	123.8
一般管理費	41.6	-13.0	53.8	65.8	46.0	103.0	29.3	9.6	34.9	-16.3
営業利益	518.9	96.1	543.5	114.6	403.9	18.8	267.6	26.6	425.7	-18.0
税前利益	518.9	96.1	543.7	114.6	403.9	13.7	270.8	28.1	426.8	-17.8
純利益	420.3	95.2	442.9	102.8	340.7	15.6	250.6	36.3	367.4	-12.6
総資産	29,717.5	45.6	36,005.9	35.4	37,097.4	56.4	39,727.4	81.4	40,401.4	36.0
顧客貸付金残高	13,944.7	37.9	16,167.2	44.1	16,613.4	64.6	17,145.8	51.6	17,307.7	24.1
短期債務	16,717.2	49.5	17,325.1	32.9	19,302.6	80.9	22,229.8	145.2	23,246.9	39.1
長期債務	330.3	-44.5	670.9	10.1	475.4	-0.3	359.7	-8.2	206.4	-37.5
株主資本	12,670.0	46.6	18,009.9	39.1	17,319.4	37.7	17,137.9	37.8	16,948.1	33.8

注　営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。
出所　会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　　有効期限作成日より 180 日　　News20261027
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ベトキャップ証券（VCI）

New-S Wealth Management

《株価の動向》

同社の株価とVN指数を2025年末の終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価は、下落トレンドが続き、アンダーパフォームが顕著になっている。株式市場の停滞が影響しているものとみられる。10月26日終値時点の2025年末比変動率はVN指数の1%下落に対し、同社の株価は25%の下落となっている。また、10月26日終値19,150VNDで計算した時価総額は22.0兆VNDで、これは2025年12月期実績の純利益1.3兆VNDの17倍となっている。

図表2　株価推移



出所　各種データをもとに当社作成

同社は2026年12月期の業績について、営業収入を前期比31.0%増の6兆5,250億VND、税前利益を同41.2%増の2兆3,000億VNDと計画している。2026年1−9月累計実績の進捗率は営業収入が60%、税前利益が48%であり、計画を下回る進捗となっている可能性がある。このことも株価パフォーマンスに影響している可能性がある。

2026年9月21日にFTSEラッセルによるベトナムの市場格上げが実施され、海外投資家からの資金流入が期待されたが、VN指数は9月下旬以降も弱含みの状況が続いており、期待が先行しすぎた反動が出ている可能性もある。ただし、FTSEラッセルへの組み入れは2027年にかけて段階的に実施されるため、資金流入の本格化はこれからである。格上げは、流動性向上や投資家の多様化を通してベトナム株式市場にとってプラスをもたらすものであり、そのような環境の変化の中で、創業以来強化してきたリサーチ部門を武器に、同社がどのようなポジションを獲得するのかという視点も忘れるべきではないだろう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会
主な事業　金融商品取引業
有効期限作成日より180日
News20261027

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。